

名古屋市内某大学病院の外来診療棟にて温度変化の実験を実施



待合コーナーの窓部分にカーテンやブラインドがついていない為、温度が高く、外来者も使用しません。



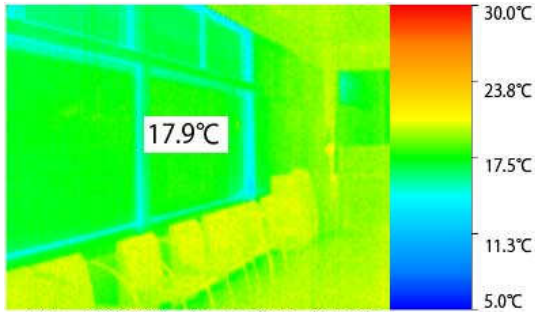
外来棟 3 階南側ロビー (窓 Fix 両袖片引き窓 W2.7m×H1.4m) 複層ガラス t6+A12+t6

新しい不織布「Eco シールド」を使用したハニカム構造断熱ブラインド
W2.0×H1.9 4連

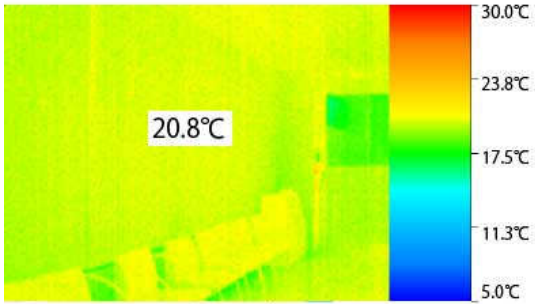
簡易温度測定・サーモグラフにて効果検証実施

窓面 温度測定結果

ブラインド全開 17.9℃
ブラインド全閉 20.8℃



窓面 温度測定値 ブラインド全開 約 17.9℃



ブラインド全閉 約 20.8℃



試験施工日:平成25年12月21日 12:30
天候・外気温:曇り時々晴れ 約10℃
測定器:test社製880

室内窓ガラス表面温度をサーモグラフにて測定、同時刻に断熱Airブラインド全閉後の温度を測定
温度差【約3℃】ハニカムの空気層で保温・断熱に有効であることを確認